

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1		
	2	職員の配置数は適切であるか	1		5	職員より、セラピスト人員(指導に当たる人員)を増やしてほしいという要望があった。来年度から増員予定。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6			現在、身体に障害がある利用者がいないが、今後、身体に障害がある利用者や保護者がいらした場合は、段差にスロープをつける、トイレに手すりをつける等の対応が必要になる。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6			
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	4		振り返りがあまりできていない。月1回の職員ミーティングの機会を利用する等、改善に努めたい。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1	3	2	・昨年度まで事業所評価を実施してなく、その都度、頂いたご意見について改善してきた。 ・今年度より事業所評価を実施。事業所評価により頂いた保護者のご意見に対し、業務改善に努めていきたい。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	2	・他事業所が実施していたが、当事業所では実施していなかった。 ・今年度より事業所評価の公表を実施予定。継続的に進めるよう努めていく。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	4	1	現状、外部評価を行っていない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		1	職員の自主性を伸ばしつつ、職員が自分自身で必要なスキルを考え、スキルを補うツールを探せるようにしていきたい。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	6			今後、家庭や園の様子を直接見ることで、より具体的な計画を作成していきたい。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	4		現状、「発達支援」を中心に行っているが、今後は「家族支援」「地域支援」もより充実させたい。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			グループ指導や行事では、複数の担当で話し合ってプログラムを決めている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			様々な活動が行えるよう配慮されている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	5		1	児童発達支援計画の項目は個別活動についてのみだが、集団参加へ向けた内容になっている。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		1	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	2	・毎日、決まった時間には行っていない。 しかし、気になったことや不明点等があれば、その都度、話し合っている。 ・月1回のミーティング等で、気になった点は都度話し合える環境である。 ・来年度から指導時間が変わるので、打合せの時間が取れるよう調整したい。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6				

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	1	サービス担当者会議への参加を要請されていない。但し、相談支援専門員がヒアリングに来所した際は児童発達支援管理責任者が対応しているため、子どもの状況に詳しいものが対応している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	1	1	4	・相談支援事業所や幼稚園・保育園との連携は行っている。 ・現在、連携の必要性があるケースがない。 しかし、関係機関との連携が必要と考えられる場合や、関係機関からの連携の要請があれば、適切に対応していく。
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	2	2	・相談支援事業所や幼稚園・保育園との連携は行っている。 ・保護者や他機関からの要望に応じて行っている。
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1	2	3	過去に情報提供をしたことはあるが、保護者や他機関からの要望に応じて行っているため、全員に行ってはいない。
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	3	定期的な連携や助言を受けていないが、児童発達支援センターが主催する研修に参加している。
	26	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		1	5	見学や実習の機会を整備し実施していけるよう検討する。
	27	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		2	4	管理者のみの参加であり、職員・保護者への情報共有等が行えるよう検討する。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	1	1	4	来年度から全員に行う予定。
保護者への説明責任等	30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	2	1	契約時に必ず行っている。
	31	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	4	2		半年に1回全保護者に対して実施。
	32	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			
	33	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	1	4	・交流の場を意識して設けることはなかった。 ・他団体からの要請で情報(チラシ等)をお配りすることはあった。 ・ご要望や必要性に応じ、開催を検討したい。
	34	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			その都度、周知相談を実施しているが、潜在的なもの(言い出せない相談)はあるかもしれない。
	35	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		1	5	・会報はないが、行事ごとにお手紙を配布している。 ・活動概要ではスーパーバイザーが中心となり、個別で説明を行っている。 ・ご要望や必要性に応じ、発信の仕方を検討したい。
	36	個人情報の取扱いに十分注意しているか	6			
	37	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
	38	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	5	利用者や地域からどのようなご要望があるのか、どのような方法で地域とつながれるのか等を検討したい。
非常時等の対応	39	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4	1	1	避難訓練の実施、避難経路図の掲示等は行っているが、マニュアルを保護者に周知していない。今後、検討の必要あり。
	40	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1		避難訓練のみのため、今後、検討の必要あり。
	41	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	6			
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			
	43	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1		入社時の研修等で学んだり、障害者虐待防止法や市町村窓口に関する掲示を事務所内に行ったりしている。但し、外部で研修を受けてきた際に、職場で共有していないため、今後は共有していきたい。
	44	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		6		事前説明以外のケースは、その都度説明し、ご理解を頂いている。